

## 簡易評価型プロポーザル提案書評価要領

(米百俵プレイス (仮称) 子どもラボ・若者ラボプログラム検討業務委託)

### 1 目的

この要領は、簡易評価型プロポーザル方式により委託事業者を決定する場合における提案書の評価方法について、必要な事項を定めることを目的とする。

### 2 事業者の選考

- (1) 提案書の評価及び事業者の選考は、本市の職員で組織する選考委員会を設置して行う。
- (2) 選考委員会の委員は別に定め、中心市街地整備室が庶務を行う。
- (3) 選考委員会は、提案書の提出者かつプレゼンテーションの参加者の中から、最も優秀と認められる事業者1者を選考する。

### 3 選考方法

- (1) 提案書の記述が要件を満たしていない者は特定しないこととする。
- (2) 提案書の記述項目及びプレゼンテーションの内容に関して、選考評価基準を基に各委員が採点する。
- (3) 各委員の評価点を平均して算出したもの(少数第2位を四捨五入)を参加者の評価点とし、評価点の最も高い事業者を最優秀者として決定する。評価点と同点となった場合は、各委員による選考投票で過半数を占めた参加者を最優秀者として決定する。1回目の投票で過半数を占めた参加者がいない場合は、最多得票数の参加者と次点の参加者で決選投票を行い決定する。
- (4) 提出された提案書が1件であった場合については、プレゼンテーション及びヒアリングをした後、選考委員会において、審査、評価の上、協議し、適切と認めるときは、優秀な提案者として選考する。
- (5) プレゼンテーションの実施及び実施方法等については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、決定及び通知する。

#### 4 選考評価基準

評価項目		評価基準	配点
実施体制に対する評価		・業務履行に十分な体制か。	10
提案書の内容	【提案テーマ①】 長岡の現状を踏まえた考え方の整理	・市がこれまで検討してきた内容を踏まえた考え方となっているか。	30
		・市域全体へ効果を波及するための方策は有効で現実的な内容か。	
		・長岡の現状をよく理解しており、地域資源の有効活用や地元人材の活用、市外からのノウハウ導入の考え方は有効かつ妥当な内容か。	
	【提案テーマ②】 他機能との連携の考え方	・米百俵プレイス内に導入する他機能の役割(理解)は適切か。また、その連携手法については妥当な内容か。	30
		・市内企業、4大学1高専等と連携した取り組み手法は有効な内容か。	
		・既存施設プログラムと米百俵プレイスで実施するプログラムの整理手法は実効性のある提案か。	
【提案テーマ③】 市民ニーズ把握	・市民ニーズ把握の考え方は適切か。	20	
	・市民ニーズ把握の手法は現実性、実効性のあるものか。		
表現力		・質問に対する応答が明快で的確である。  ・提案書及びプレゼンテーションのまとめ方が明快で的確である。	10
費用見積り		・予定金額を超えている場合は特定しない。	数値化しない
評価得点の合計			100